

予定どおり受験できました

- 2/24, 25 両日に公立高校後期選抜が行われました。これで、あらかじめ本校生徒が受験することになっていた全ての入試が終わりました。
- 今年度の入試は、新型コロナ感染拡大に対応した特別な日程で行われ、例年より1～2週間早いスケジュールでの受験となりました。
- 新型コロナの影響で当日受験できない生徒を対象にした「追検査」が設定されたための日程変更でしたが、何よりも本校生徒全員が予定通りの日程で受験できたことをうれしく思います。
- ご家庭でもいろいろな面で配慮されたり、ご苦労されたりしたことを存じます。また、これまで学校としても、新型コロナが生徒の受験に影響しないようにすることを第一に考えて、様々な対策をとってきました。そのことに対するご理解とご協力をいただいたことについては、たいへんありがたく思います。
- 3/7に公立高校後期選抜の合格発表があります。これまでの受験結果もあわせ、本校生徒たちが進路先でさらなる成長を遂げることを、心から願っています。

部活動について

- 現在、部活動については原則中止となっています。これは本校で新型コロナの感染拡大傾向が見られたことに始まり、熊本県に「まん延防止等重点措置」が適用されたことを受け、県教育委員会から指示が出たことによるものです。
- ただし公式試合を控えた部活動に限って、試合の2週間前から必要最小限の時間・回数での練習が認められています。本校の感染状況が落ち着いていることを踏まえ、該当する部活動は練習を始めたところです。
- このまま本校で落ち着いた状態が続き、3/6までの「まん延防止等重点措置」に沿った県教委からの“原則中止”の方針が解除されれば、部活動を再開します。
- これから先、様々な試合や大会を控えている部活動もありますので、早期に再開できることを期待しています。再開する際には、改めてお知らせしますので、よろしく願いいたします。

「立志式」を節目として

- 2/21に2年生の「立志式」を体育館で実施しました。
- 立志式は、昔、数えて15歳になる年の立春に行われていた「元服」に由来しているそうです。時代は変わりましたが、一つの節目として、この機会を生かしたいと考えます。
- この立志式において私からは、「自分と周りの人との関わりを『謙虚に』振り返ること」、「将来に向けて『展望』をもつこと」を大切にしてほしいと呼びかけました。
- 今年の4月1日から、成年年齢が18歳となります。そのことも踏まえて、これから先、将来のことを考える際には、世の中のこと、社会のこと、そして、ふるさと「西原」のことも考えて、社会とのつながりの中での自分を見つめる姿勢を持ってほしいと思います。
- 式では2年生一人一人が、自分の決意を表す漢字を書いた色紙を掲げ、ステージ上で発表しました。それぞれの思いを共有できた場となりました。
- この立志式を2年生一人一人が、そして学年全体が更に成長するための良い契機として、今後に生かしてほしいと思います。



卒業式に向けて

- 予定されていた受験を終え、3年生は3/5の卒業式に向けて、中学校生活の総まとめに取りかかっています。今回の卒業式は、卒業生及び保護者、在校生代表、村教育委員会、学校職員に出席者を限って行います。
- 熊本地震や新型コロナなど、大きな出来事に見舞われたなかにも、たくましく成長した3年生。その全員が揃って、卒業式を挙行できることを願っています。
- 学校として至らざる点多々あったかと思いますが、3年生の保護者の皆様には、この一年間様々な場面で、ご理解とご協力いただき、誠にありがとうございました。